

アッパーキャビネット
フィット棚

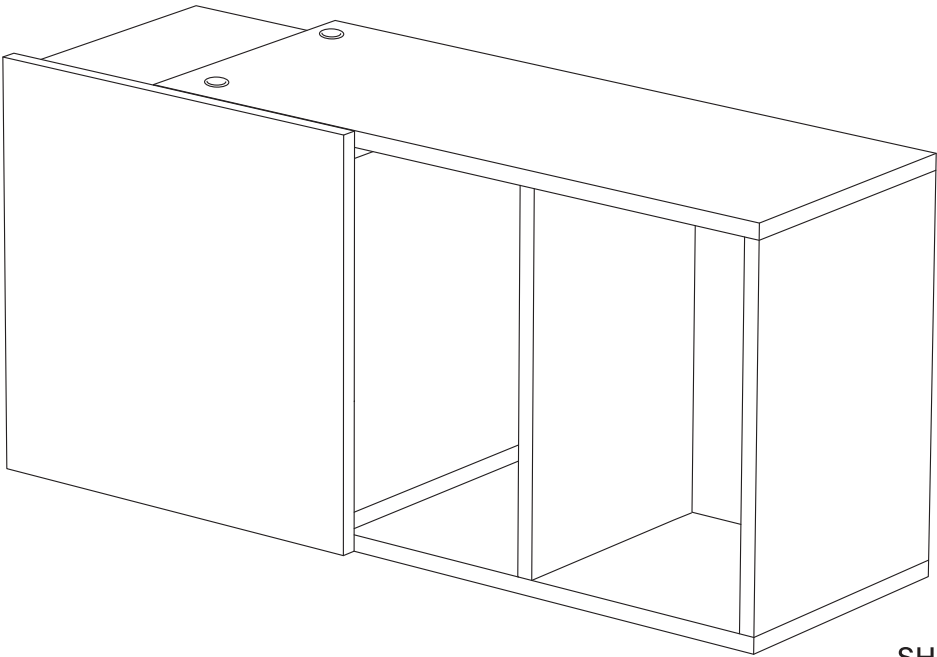
アッパーキャビネット フィット棚

施工説明書

施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に取付設置してください。

アッパーキャビネット
フィット棚

幅650 ～ 970mm



SH-UPC970 DB
SH-UPC970 NA
SH-UPC970 WH

※イラストと現物は異なる場合がございます。

もくじ

製品仕様・施工上の注意・梱包パーツリスト	P.1
安全上の注意	P.2
アッパーキャビネット組み立て方	P.3 ～ 6

販売元



昭和有機株式会社
<https://www.showayuki-hd.co.jp/>

〒104-0032 東京都中央区八丁堀1-9-8
TEL.03-6866-0375

仕 様				
製品		製品サイズ (幅×奥行×高さmm)	耐荷重	主要材質
アッパーキャビネット フイット棚	SH-UPC970 DB	650～970×244×380 ※推奨使用幅 700～970mm	10kg	パーティクルボード 化粧コート紙
	SH-UPC970 NA			
	SH-UPC970 WH			

施工業者様へ

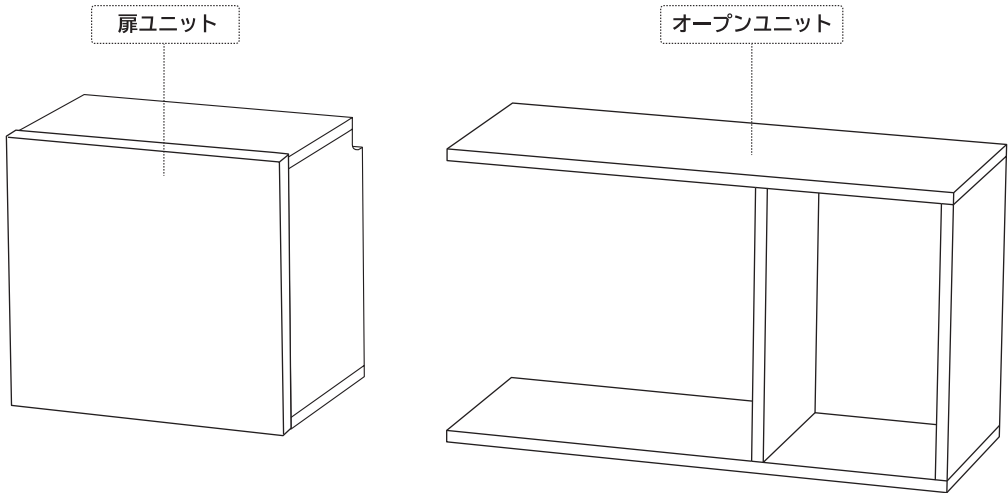
施工上の注意

!

重要

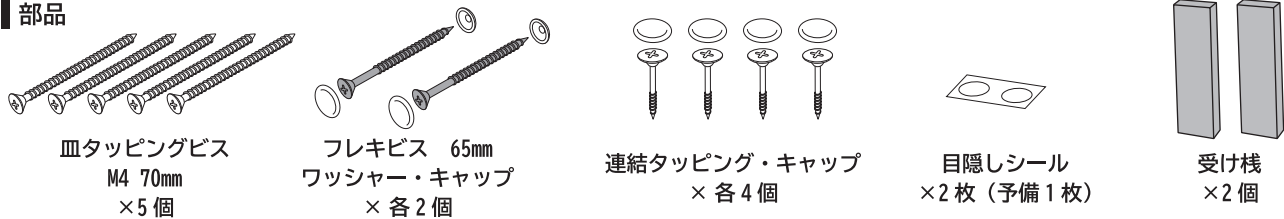
- 組み立て前に必ずお読みください。
- 誤った施工・取扱方法を行うと強度が著しく低下し、劣化・破損の恐れがあります。
- 誤った施工・取扱方法を行うと人がけがをする恐れがあります。
- 本品の設置は必ず、木材または軽量鉄骨等の下地材にビス固定してください。界壁は下地材以外へのビス打ちは禁止です。

梱包 パーツリスト



■

部品



安全上の注意

(安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。)



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負うおそれがある内容を示しています。

- 耐荷重以上のものを入れたり、ぶらさげたり、物品を過剰に乗せたりしないでください。
- ぶらさがったり、乗ったり、ゆするなど無理な力をかけないでください。
- 火気や暖房器具のそばで使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 製品が破損したり、ガタついた状態でのご使用はしないでください。お取替えや修理を依頼してください。
- 開閉時に扉の丁番を触ったり、扉で指を挟まないようにしてください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 水分、油、洗剤などが付着した場合は素早く拭取ってください。
- 濡れたものや熱いものを置かないでください。
- シール、テープなどを製品に貼らないでください。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。

お手入れの方法

(長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。)

- 水または中性洗剤を使用し、固くしぼった柔らかい布等で拭いてください。
- 酸性、アルカリ性、塩素系の洗剤、ベンジン、シンナー、ラッカーなどの溶剤を使用して製品をふかないでください。
- 洗剤類を収納する場合は、必ず容器の蓋をしっかりと閉めて直接製品に液がかからないようにしてください。

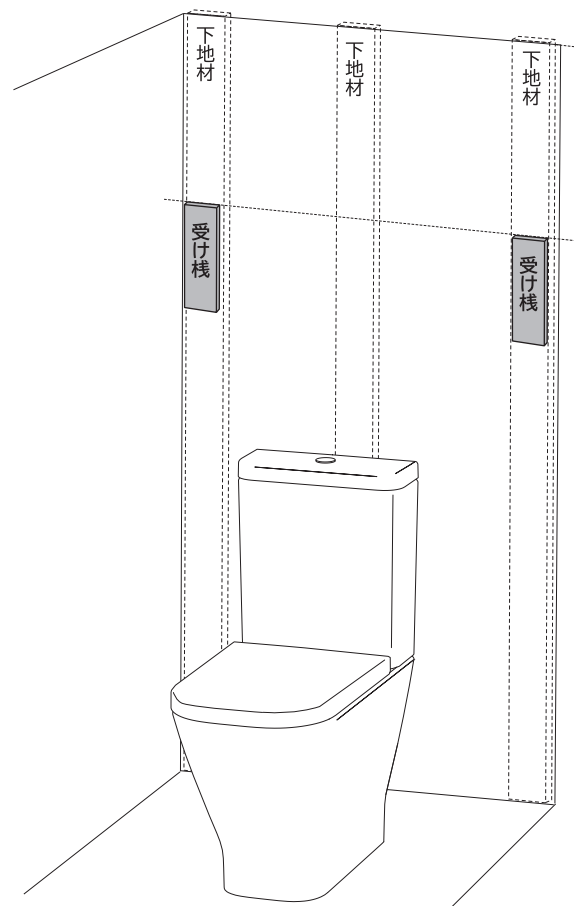
幅650 ～ 970mm

アッパーキャビネット (吊り戸棚) 組み立て方

●本品の設置は必ず、木材または軽量鉄骨等の下地材にビス固定してください。

STEP
1

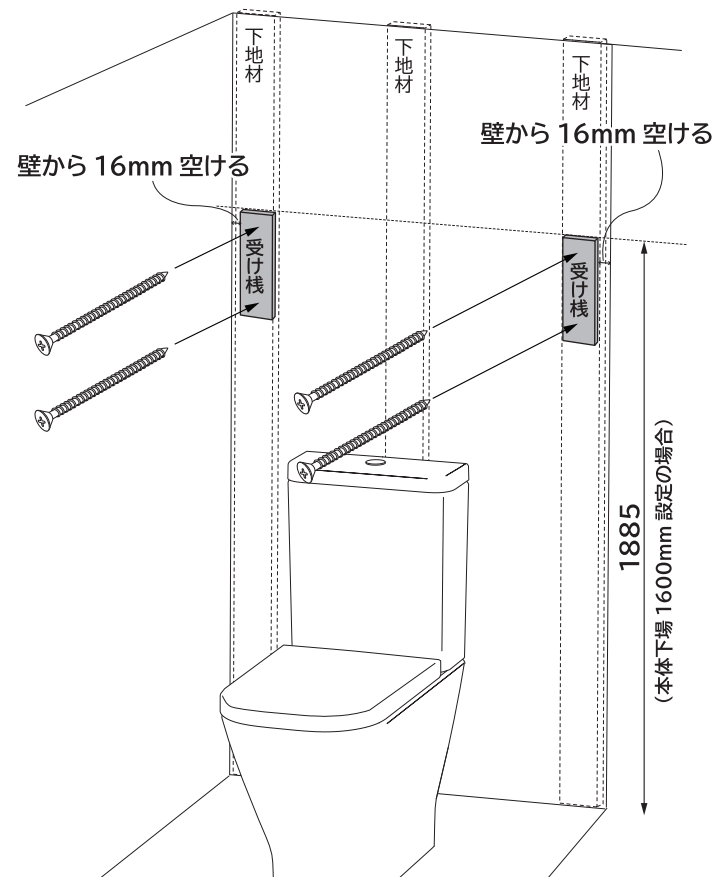
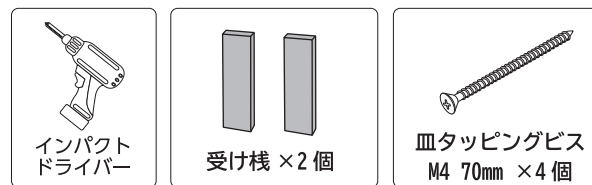
壁内の下地材に受け棧が掛るか確認する。
2つの受け棧が、それぞれ最低1箇所
ずつ必ず下地に当たるようにする。



※下地に2つの受け棧がそれぞれ最低1箇所
ずつ当たらない場合は、必ず下地補強を
行ってから施工してください。

STEP
2

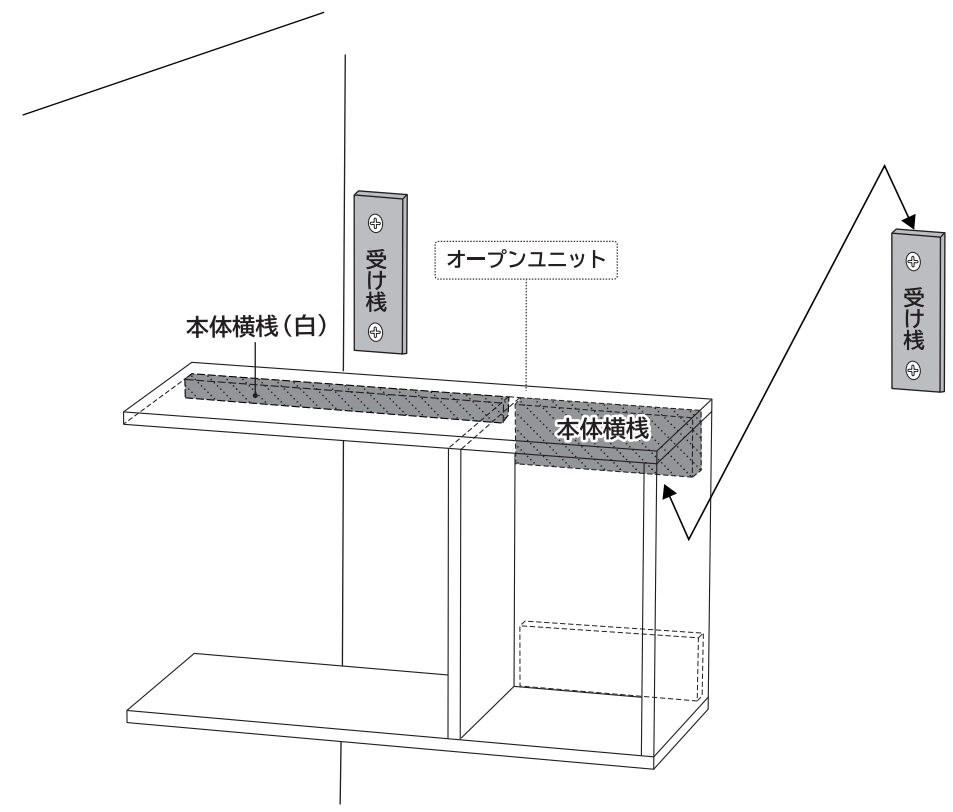
本体の取り付け位置下場 (推奨: 床から1600mm)
から +285mm、両壁から16mm 空けた
位置に受け棧を固定する。



※下地が中に入っている場合は、ビスを斜め打ちして
受け棧をしっかり固定してください。
※受け棧にはあらかじめ下穴を開けてからビス打ちし
てください。

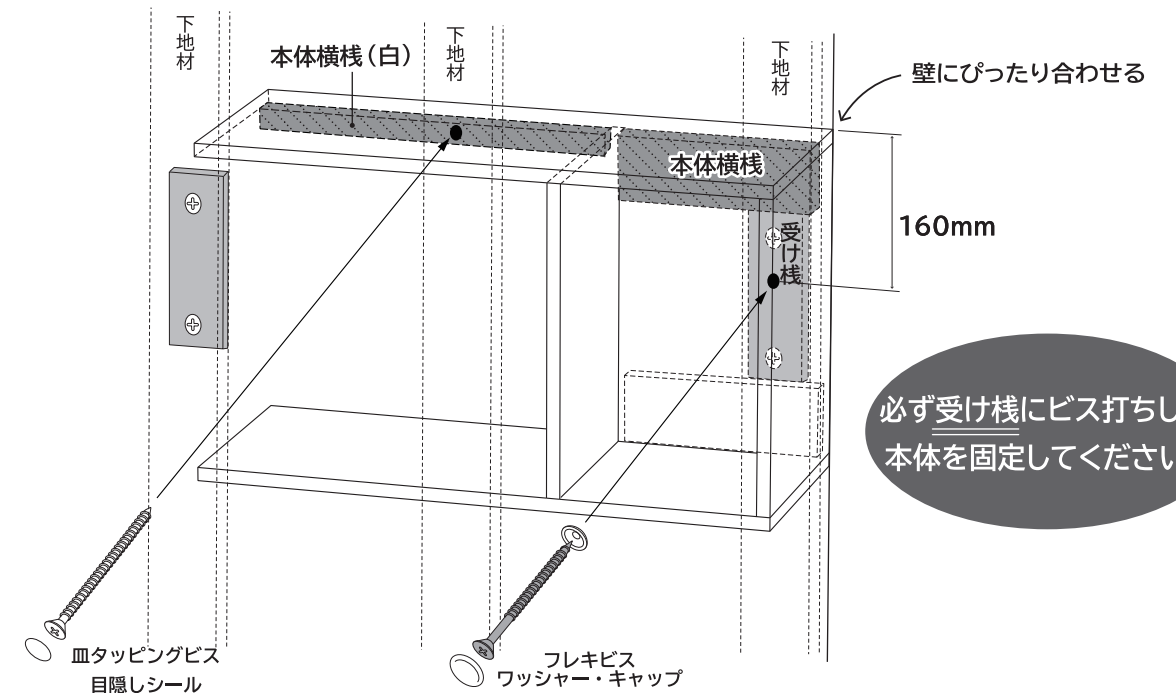
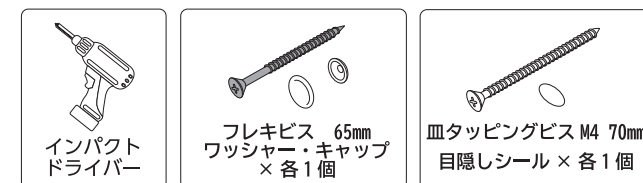
STEP
3

オープンユニットから設置する。
本体裏の横棧を受け棧に乗せ、側面の壁にぴったり合わせる。



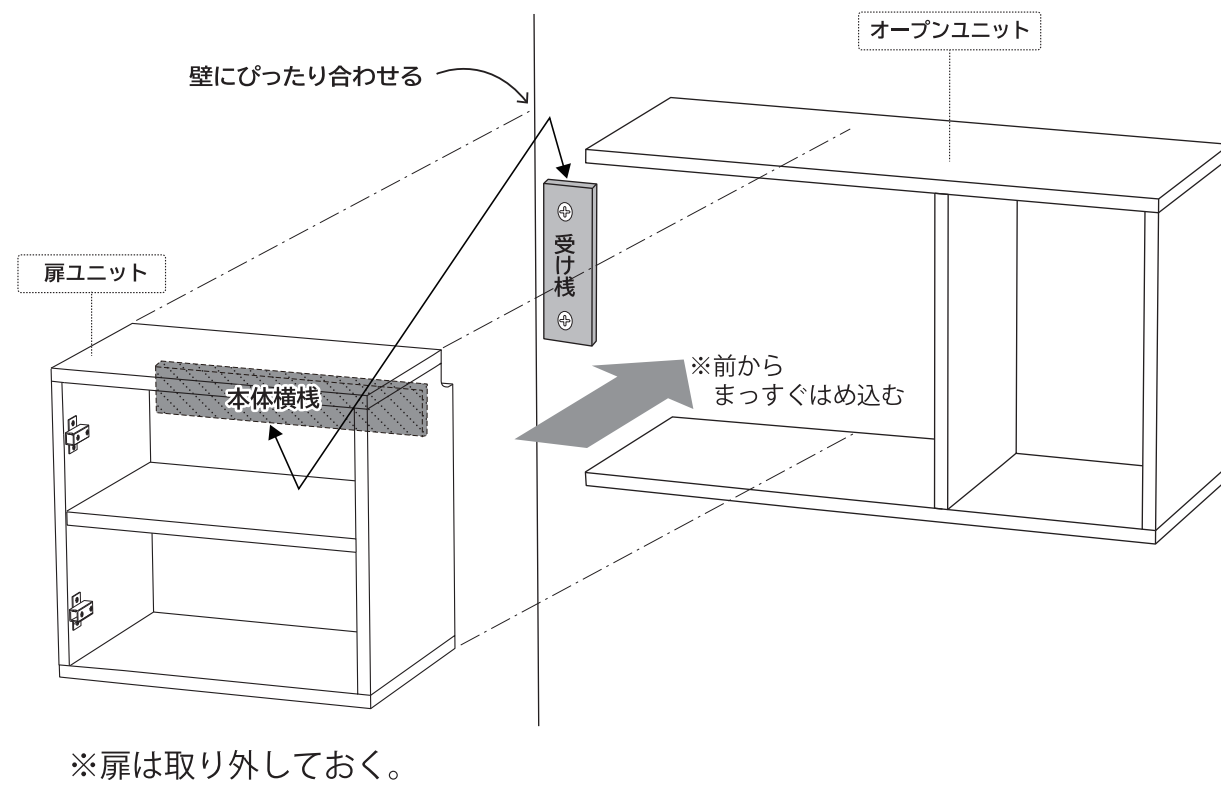
STEP
4

受け棧と本体横棧 (白) の下地にあたる箇所をビス固定し (2箇所)、キャップまたは
目隠しシールを付ける。

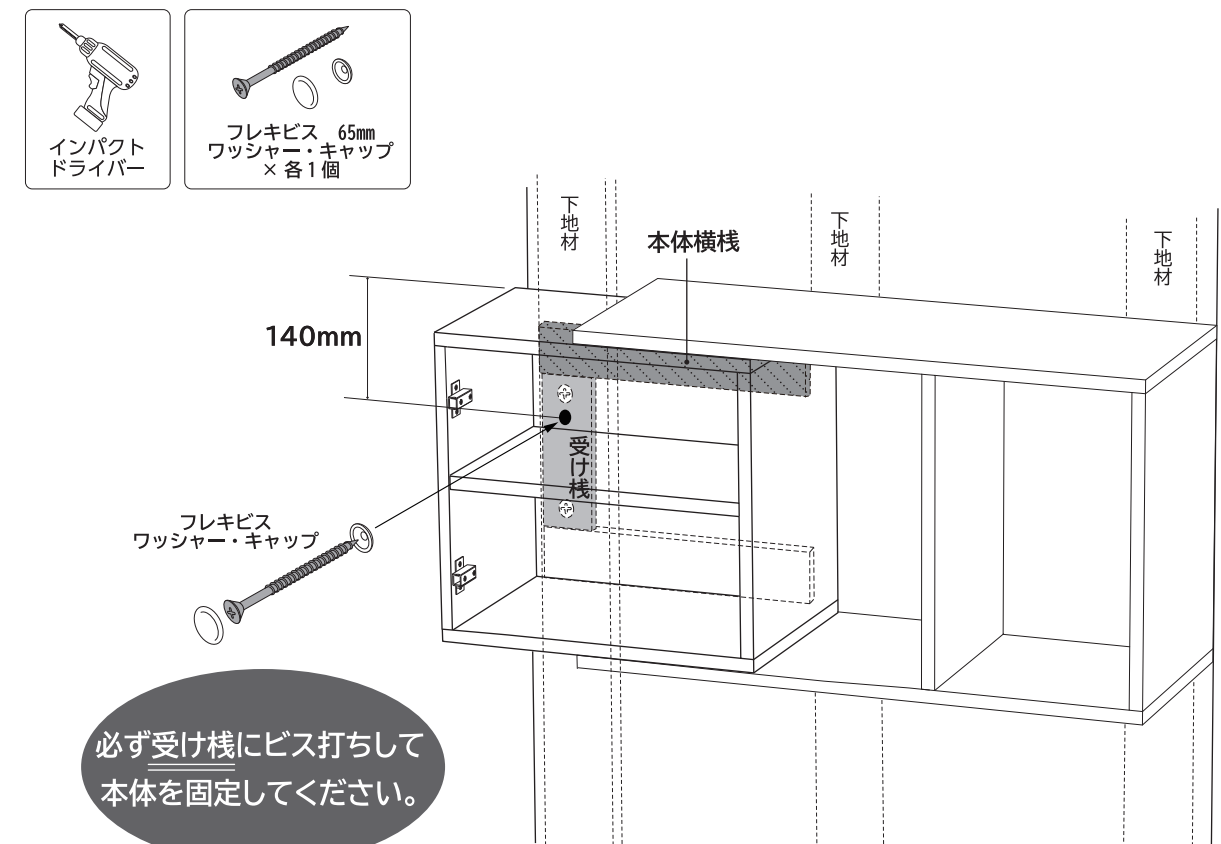


STEP
5

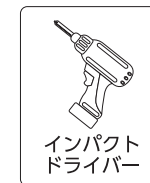
扉ユニットをオープンユニットに前からはめ込む、本体裏の横棧を受け棧に乗せる。
ユニット自体をスライドさせて側面の壁にぴったり合わせる。

STEP
6

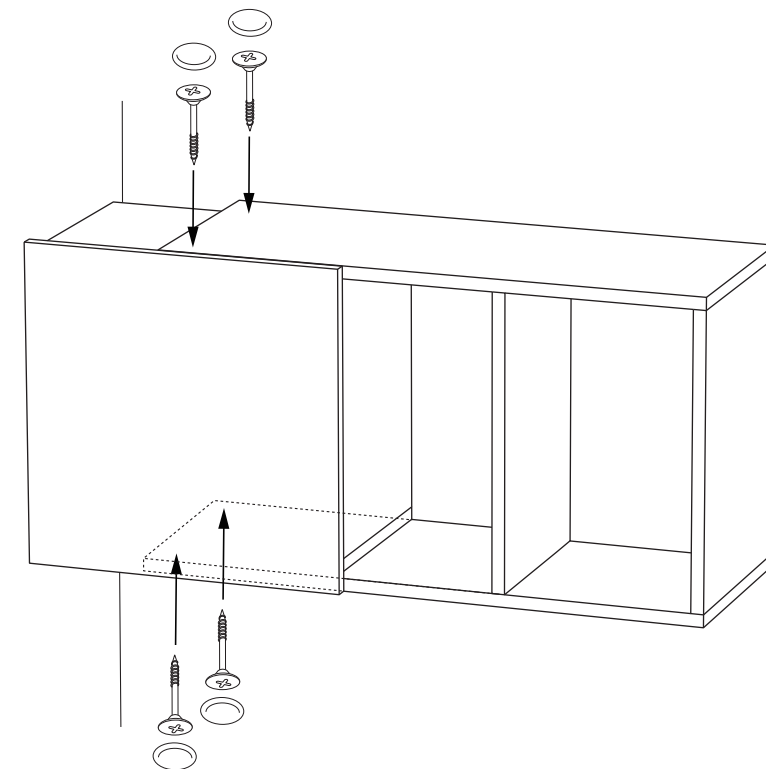
受け棧の下地にあたる箇所にビス固定し（1箇所）、キャップを付ける。

STEP
7

ユニット同士を上下2箇所ずつビスで固定し、キャップを付ける。
扉を取り付ける。



必ず上下2箇所ずつ
固定してください。



※天井付けにする場合は内側からビス固定してキャップを付けてください。
※天井との隙間が狭い場合はアングルドライバーをご使用ください。
※不均等になっても良いので、必ず上下2箇所ずつ固定してください。

完成!

洗面室や玄関など
スライドさせてどこでもフィット!
下地がある場所なら取付可能です!

